



平成24年10月19日

各 位

上場会社名 住友大阪セメント株式会社
 代表者 取締役社長 関根 福一
 (コード番号 5232)
 問合せ先責任者 総務部長 大塚 千明
 (TEL 03-5211-4505)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成24年5月11日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成25年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	101,000	3,800	3,500	1,600	3.84
今回修正予想(B)	105,000	5,500	5,500	2,200	5.28
増減額(B-A)	4,000	1,700	2,000	600	
増減率(%)	4.0	44.7	57.1	37.5	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成24年3月期第2四半期)	101,273	1,388	1,141	31	0.07

平成25年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	67,500	3,600	3,300	1,500	3.60
今回修正予想(B)	68,500	5,200	5,000	2,200	5.28
増減額(B-A)	1,000	1,600	1,700	700	
増減率(%)	1.5	44.4	51.5	46.7	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成24年3月期第2四半期)	65,921	766	650	44	0.11

修正の理由

当第2四半期の業績は、セメント国内需要の増加により生産・販売数量が増加したことに加え、コスト削減等の損益改善に注力した結果、連結・個別とも、当初予想に比べ増収増益となる見通しです。

また本日、当社高機能フィルム事業における事業見直しについて開示いたしましたが、プラズマディスプレイパネル用フィルタ製品の生産終了に伴う約6億円の特別損失は、当第2四半期決算において計上する予定であり、今回発表予想の中におりこんでおります。

なお、通期の連結及び個別業績予想につきましては、今後の経営状況等を精査し、第2四半期決算発表時(平成24年11月7日予定)にお知らせいたします。

以上